BEND LA PINE SCHOOLS

学申込書

学校: _____ 日付: _____

事務局使用欄	入学日	学年	生徒 ID

説明：入学申込書は、必要な公式記録です。 **＊の付いた質問は任意です。** この用紙の質問は、お子様へのサービス提供に役立つ重要な情報の記入を求めるものです。 の用紙の記入にお困りの場合は、学校までお問い合わせください。 **ペンで印刷し、すべてのページにご記入いただくようお願いいたします。**

お子様はこれまでにBLS学校に通ったことがありますか？

☐ いいえ（新規入学） ☐ はい（再入学） ☐ 在籍中（（入学情報の更新）

生徒情報

1. **戸籍上の**姓	2. **戸籍上の**名	3. ミドルネーム	4. サフィックス	5. **性別** ☐ 女性☐ 男性 ☐ノンバイナリー **代名詞** ☐ 彼女 ☐ 彼 ☐彼ら/彼女ら
6. 通称姓	7. 通称名	8. 生年月日 (mm/dd/yyyy)	9. 年齢	10. 出生地（市） ＊

11. 州（アメリカの場合）	12. 出生国 ＊	13. 出生国がアメリカまたはプエルトリコ以外の場合、お子様がアメリカで学校に通い始めたのはいつですか？＊

電話番号 生徒の主要な電話番号としてチェックを入れてください

14. 家庭の電話番号	15. 生徒の携帯電話 *(携帯電話を持っていない場合は記入不要)*
(　　) ☐ 主番号	(　　) ☐ 主番号

住所情報 ☐ 郵送先住所は居住住所と同じ

住所情報: 現住所を証明するものが***必要です***。 例として、最近の公共料金の請求書、賃貸契約書、または住宅ローンの書類があります。 住所変更には、現住所を証明する書類の提出が求められます。

16. 現住所 - 番地			17. 郵送先住所 - 番地または私書箱番号		
18. 市	19. 州	20. 郵便番号	21. 市	22. 州	23. 郵便番号

在籍していた学校情報

24. 前の学区	25. 通っていた学校	26. 市、州、国	27. 通学期間 開始日： 終了日：

民族/人種*

連邦および州の規定により、BLS は統計報告のためにこの情報を収集する必要があります。 回答は入学には必須ではありません。回答を希望しない場合、ベンドラ・パイン学区は観察者識別プロセスを通じてこの情報を報告する必要があります。 **回答する希望する場合は、パート A とパート B を記入してください。**

28. **パート A: 民族**は生徒の国籍、宗教、言語に基づいています。 お子さんをヒスパニック系とお考えですか？
☐ ヒスパニック/ラテン系ではない ☐ ヒスパニック/ラテン系（キューバ、メキシコ、プエルトリコに起源を持つ）

29. **パート B：人種** 上記の質問で選択したものに関わらず、生徒の人種について以下の選択肢から一つ以上のボックスにチェックを入れてください。

☐ **アメリカインディアンまたはアラスカ先住民**: 北アメリカおよび南アメリカの先住民に起源を持ち、中央アメリカを含み、部族との関連や地域社会とのつながりを維持している。

☐ **アジア人:** 極東、東南アジア、インド亜大陸に起源を持ち、カンボジア、中国、インド、日本、韓国、マレーシア、パキスタン、フィリピン諸島、タイ、ベトナムを含む。

☐ **黒人またはアフリカ系アメリカ人:** アフリカの黒人種に起源を持つ。

☐ **ハワイ先住民またはその他の太平洋諸島系:** ハワイ、グアム、サモア、またはその他の太平洋諸島の先住民に起源を持つ。

☐ **白人:** ヨーロッパ、中東、または北アフリカの先住民に起源を持つ。

インディアン教育プログラム*
この情報の目的は、あなたのお子様がインディアン教育プログラムに参加する資格があるかどうかを判断することです。
30. 連邦または州に認定された部族に登録されている、あるいは登録された両親または祖父母がいる生徒は、1972 年のインディアン教育法に基づいて提供されるサービスを受ける資格を有しています。 先住民所属: 先住民登録番号：

マッキニー・ヴェントプログラム*
マッキニー・ヴェントプログラムは、「一定の規則的で適切な夜間の住居を持たない」生徒が公立教育を受けることができるようにするプログラムです。 以下のいずれかの状況に該当する場合、追加のサービスを受けられる可能性があります。
☐ 住居喪失、経済的困難、または同様の理由により、**二人暮らし**や他の人との共同生活をしている ☐ **シェルター**で生活をしている ☐ **モーテル／ホテル**で生活している ☐ キャンプ、車中、廃屋など、シェルターのない状況で生活している ☐ **標準以下の環境**（光熱費が使えない、カビが生える、害虫が発生する）の家で生活している ☐ 生徒は、親または裁判所から任命された法的後見人と同居していない、または保護者に扶養されていない。 生徒が一人暮らし、または一時的に誰かの家に滞在している可能性がある。 31. マッキニー・ヴェント渉外担当者または学校代表者から詳細について連絡を受けたいとお考えですか？ ☐ はい ☐いいえ

兄弟姉妹			
ベンドラ・パイン学区に通っている兄弟姉妹を記入してください			
32. 姓	33. 名	34. 学校名	35. 学年
36. 姓	37. 名	38. 学校名	39. 学年
40. 姓	41. 名	42. 学校名	43. 学年

追加情報および緊急連絡先						
緊急時には、まず保護者に電話が入ります。 また、緊急連絡先には記載された順番で電話をかけます。 緊急連絡先として記載されている方は、緊急時に生徒を搬送する許可を得ているものとします。 放課後の学校など、日常的にお子様を迎えに行くことを許可する場合は、「**引き渡す**」にチェックを入れてください。						
①	44. 名	45. 姓	46. 生徒との関係	47. この連絡先にお子様を引き渡しますか？ ☐ はい ☐いいえ		
48. 携帯電話 ( )	49. 自宅電話 ( )	50. その他の電話 ( )	51. 言語	52. 市	53. 州	
②	54. 名	55. 姓	56. 生徒との関係	57. この連絡先にお子様を引き渡しますか？ ☐ はい ☐いいえ		
58. 携帯電話 ( )	59. 自宅電話 ( )	60. その他の電話 ( )	61. 言語	62. 市	63. 州	
③	64. 名	65. 姓	66. 生徒との関係	67. この連絡先にお子様を引き渡しますか？ ☐ はい ☐いいえ		
68. 携帯電話 ( )	69. 自宅電話 ( )	70. その他の電話 ( )	71. 言語	72. 市	73. 州	

保護者/責任のある成人#1 情報

生徒と同居していない親を含む、両親の情報を提供してください。（追加の親を記入する場合、このページをコピーしてください。） 親/保護者の両方が生徒や生徒情報にアクセスできると見なされますが、法的文書によって異なる指示がある場合は、そのコピーを提出してください。

この生徒に関する現在の法的な制限や接近禁止命令はありますか？ ☐ はい ☐いいえ
非保護者またはその他の人物による生徒へのアクセスを制限する現在の裁判所命令がある場合、その完全な書類のコピーを学校に提出する必要があります。それがない限り、アクセス制限を行うことはできません。

74. 生徒との関係	75. **性別** ☐ 女性 ☐ 男性 ☐ノンバイナリー **代名詞** ☐ 彼女 ☐ 彼 ☐彼ら/彼女ら	76. 姓	77. 名

78. 生徒と同居していますか？ ☐ はい ☐いいえ	79. **以下のいずれかにチェックが入っていない場合、法的文書が必要です** ☐ 連絡可 ☐ 親権（教育的権利） ☐ 親権保有	80. この人物に生徒を引き渡すことはできますか？ ☐ はい ☐いいえ

81. 主な使用言語	82. 通訳が必要ですか？ ☐ はい ☐いいえ	83. コミュニケーションの希望言語

84. 話し言葉でのコミュニケーションを希望する ☐ はい ☐いいえ	85. アメリカ手話を使用する ☐ はい ☐いいえ	86. メールアドレス

87. 居住住所（生徒と異なる場合） ☐ 生徒と同じ	88. 市	89. 州	90. 郵便番号
91. 郵送先住所（生徒と異なる場合）	92. 市	93. 州	94. 郵便番号

95. 雇用主	96. あなたは現役またはフルタイムの州兵として軍務に就いていますか？ ☐ はい ☐いいえ

電話番号 この保護者の主な連絡先番号を一つ選択してください

97. 携帯電話 (　　) ☐ 主番号	98. 家庭の電話番号 (　　) ☐ 主番号	99. 勤務先の電話 (　　) ☐ 主番号

オレゴン州規則集第1巻C（Title 1C）「移民教育計画」＊ - 事情によっては、無料で個別学習指導、学校給食、学習支援が受けられることがあります。

100. 単身またはお子さん連れでアメリカに入国しましたか？ ☐ はい ☐いいえ	101. 過去(3)年間に、あなたまたはご家族の方が農業、林業、苗木、漁業/加工、または酪農に従事したことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ

保護者/責任のある成人#2 情報

102. 生徒との関係	103. **性別** ☐ 女性 ☐ 男性 ☐ノンバイナリー **代名詞** ☐ 彼女 ☐ 彼 ☐彼ら/彼女ら	104. 姓	105. 名

106. 生徒と同居していますか？ ☐ はい ☐いいえ	107. **以下のいずれかにチェックが入っていない場合、法的文書が必要です** ☐ 連絡可 ☐ 親権（教育的権利） ☐ 親権保有	108. この人物に生徒を引き渡すことはできますか？ ☐ はい ☐いいえ

109. 主な使用言語	110. 通訳が必要ですか？ ☐ はい ☐いいえ	111. コミュニケーションの希望言語

112. 話し言葉でのコミュニケーションを希望する ☐ はい ☐いいえ	113. アメリカ手話を使用する ☐ はい ☐いいえ	114. メールアドレス

115. 居住住所（生徒と異なる場合）	116. 市	117. 州	118. 郵便番号
119. 郵送先住所（生徒と異なる場合）	120. 市	121. 州	122. 郵便番号

123. 雇用主	124. あなたは現役またはフルタイムの州兵として軍務に就いていますか？ ☐ はい ☐いいえ

電話番号 この保護者の主な連絡先番号を一つ選択してください

125. 携帯電話 (　　) ☐ 主番号	126. 家庭の電話番号 (　　) ☐ 主番号	127. 勤務先の電話 (　　) ☐ 主番号

利用する交通手段	
境界校に通う生徒で、通学距離が小学校では 1.0 マイル以上、中学校・高校では 1.5 マイル以上の場合、バス利用資格があります。 バス利用登録は毎学年必要となります。	
128. お子さんは一人でスクールバスに乗れますか？ ☐ はい ☐いいえ	129. いつからスクールバスを利用したいですか？(日付を記入)
キンダーガーテン児童専用欄：	
130. 送迎場所で生徒を一人にしても問題ありませんか？ ☐ はい ☐いいえ	「いいえ」と答えた場合（一人でバスを待つことはできない場合、一人でバスから下ろすことができないの場合）は、緊急連絡先欄には以下の内容を入力してください。 • 緊急連絡先として同じ地域に住んでいる人(1 名以上)の名前と電話番号を書き、 免責条項 チェックボックスに印をつけて下さい。

生徒の車両情報（高校生のみ対象）*					
131. 年式	132. メーカー	133. モデル	134. カラー	135. ナンバープレート番号	136. 生徒の運転免許証番号

軍隊および大学募集（高校生のみ対象）
137. どの子も置き去りにしない法（NCLB）に基づき、学区は軍隊リクルーターや大学、その他の教育機関の要請に応じて、ジュニアおよびシニアの生徒の名前、住所、電話番号を提供することが求められています。 軍隊または大学への情報提供を希望しない場合、以下のカテゴリーのいずれかまたは両方にチェックを入れて「オプトアウト」してください： そのためには、次のカテゴリの 1 つまたは両方にチェックを入れる必要があります。 ☐ 軍隊リクルーターへの情報提供を希望しない ☐ 大学リクルーターへの情報提供を希望しない

生徒および保護者の許可情報
138. ディレクトリ情報に関する通知: ベンド市ラパイン学校区は FERPA を遵守し、児童・生徒名簿に記載されている情報を公開できるという方針を取っており、その旨は教育委員会方針 JOA に概説されています。**児童・生徒名簿の情報は、通常は学校からの発行物、学年写真、アルバム、行事プログラム、業者向けの宣伝資料、校外／校内向けの広報資料などに掲載されます。** 上記の媒体にお子さんの個人情報(児童・生徒名簿の情報)を公開または提供してほしく<u>ない</u>方は、以下のチェックボックスに印をつけて、情報の公開を希望しない旨を当学校区に対して表明して下さい。 ☐ ディレクトリ情報：私の生徒を含めないでください

欠席の連絡や学校からのお知らせについて				
139. オレゴン州法では、お子さんが無断欠席や無届欠席をした場合、学校は保護者に通知する義務を負っています。 A 欄に記載されている保護者 **1 名**以上に、必ず電話で連絡をしなければなりません。**「A」欄は必ずご記入下さい。** 親または保護者が以下に記載されていない場合、ベンドラ・パイン学区は「保護者/責任のある成人 #1」の欄に記載された親に通知します。				
A	**氏**	**名**	**連絡先番号**	**通知の種類:** 出席連絡 ☐ お知らせ ☐ 学校郵便物
任意…この欄には、通知を受け取りたい保護者もう 1 名を任意で追加できます。				
B *	氏	名	連絡先番号	通知の種類: ☐ 出席連絡 ☐ お知らせ ☐ 学校郵便物

機密情報およびサービス： 以下の情報は、お子様が受けられる可能性のある追加支援を特定するために使用されます。		
140. 生徒は特別なサービスやプログラムのためのテストを受けたことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ		141. この生徒は現在、IEP を受けていますか？ ☐ はい ☐いいえ
142. 生徒は特別なサービスやプログラムに参加したことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ		143. 生徒は現在、504 プランを持っていますか？ ☐ はい ☐いいえ
144. 生徒は才能教育（TAG）指導に参加したことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ	145. 生徒は言語療法を受けたことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ	146. 生徒は学業上の特別教育指導を受けたことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ
147. 生徒は英語学習者（ELL）指導を以前に受けたことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ	148. 「はい」の場合、どのような内容ですか？ ☐ 聴く ☐ 読む ☐ 話す ☐ 書く ☐ すべて	

懲戒履歴		
149. 生徒はリスク評価または安全学校評価に回されたことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ		150. 評価の日付
151. 評価の理由:		152. 停学になった場合、日数または「0」を記入してください
153. 生徒は学校から退学処分を受けたことがありますか？ ☐ はい ☐いいえ	154. 退学の日付	155. 退学の理由

保護者／責任ある大人の署名

私は、上記の情報が正確かつ完全であることを確認し、この情報に変更があった場合は速やかに学校事務局に通知する責任があることを理解しています。

保護者／責任ある大人の署名: _____

保護者／責任ある大人の氏名（活字体）: _____

日付： _____

お子さんの氏(実名)	お子さんの名(実名)	お子さんのミドルネーム(実名)	お子さんの生年月日
			年　　月　　日

重要：お子さんが命に関わるような病気をお持ちの場合は、登校初日までに養護教諭へご連絡下さい。

この用紙は毎年提出しなければなりません。 以下をお読みになり、お子さんに当てはまる症状があれば、すべてに印をおつけ下さい。 印をつけた項目には、症状の詳細を書いて下さい。 お子さんの健康状態に変化があれば、学校に連絡して下さい。

持病 ☐なし：*子供にまったく持病はありません。*

☐ 命に関わる重症アレルギー、原因物質：_____

☐ 命に別状はないアレルギー／過敏症、原因物質： _____

☐ 薬アレルギー、原因物質： _____

☐ 糖尿病 ○ 1 型 ** ○ 2 型 ***養護教諭に相談*	☐ ぜん息 ○軽度 ○中等度 ○重度	☐ てんかん ○ 命に関わる重症 ○ 大発作 ○ 欠神発作 ○ その他	☐ こころの病気 ○ 不安症 ○ 躁うつ症 ○ その他	☐ 心臓病 _____ ○ 命に関わる重症 ○ 病状は安定している
☐ ADD・ADHD	☐ 自閉症	☐ アスペルガー	☐ 出血障害	☐ 頭痛
☐ 片頭痛	☐ 筋肉疾患	☐ 神経疾患	☐ 脳震とう *日付：* _____	☐ 外傷性脳損傷
☐ 整形外科の疾患	☐ 聴覚疾患	☐ 視力　○メガネ　○コンタクト　*前回の検眼日*: _____		
☐ その他: _____ 医療提供者からの手紙が必要な場合があります。				

上記の項目に 1 つ以上印をつけた方は、以下もご記入下さい。		
持病	**どのような症状が現れますか？** *何が起こるのか？どのような様子になるのか？一年のうち起こりやすい時期はいつか？原因は？*	**治療方法・薬**

保護者の署名

私は、上記の情報が正確かつ完全であることを確認し、この情報に変更があった場合は速やかに学校事務局に通知する責任があることを理解しています。

保護者の署名： _____ 日付： _____

保護者の氏名(活字体で記入)： _____ 電話： _____

オレゴン州 - 言語使用調査

この用紙は、本学校区の学校に初めて入学するお子さん全員に配布しています。

オレゴン州では州民の言語や文化が大切にされ、州内の学校ではすべての言語が尊重されています。　私たちは、先住民の言語や多言語共生という考え方をさらに推し進め、それを守っていこうとしています。
この用紙に記入して頂くと、英語習得のための追加支援の適格審査をお子さんが受けるべきかどうか、学校側が判断できるようになります。

お子さんの氏名：_____ **学年：** _____ **日付：** _____

保護者氏名： _____

保護者の署名： _____

内容	質問
この欄に記入して頂くと、英語習得のための追加支援の適格審査をお子さんが受けるべきかどうか、学校側が判断できるようになります。	1. ご自宅で主に使っている言語(複数回答可)は何語ですか？ _____ 2. お子さんが最初に学んだ言語(複数回答可)は何語ですか？ _____ 3. お子さんが自宅で最もよく使っている言語(複数回答可)は何語ですか？ _____
この質問に答えて頂くと、あなた(保護者)が日本語の通訳や翻訳を必要とされているかどうか、学校に知らせることができます。　通訳・翻訳は無料です。 *この欄は情報提供のみを目的としています。お子さんに英語の学習支援が必要かどうかを評価するためのものではありません。*	学校からの連絡は何語(複数回答可)で受け取りたいですか？ _____

入学申込書 保護者用情報シート

入学申込書の記入事項の詳細については、保護者用情報シートをご覧ください。

生徒情報

ボックス 1-4：生徒の氏名情報を記入します。
ボックス 5: オレゴン州は 3 つの性別分類を認めています。 生徒の性別（F=女、M=男、X=ノンバイナリー）にチェックを入れます。
ボックス 6：生徒の姓を記入してください。
ボックス 7: 生徒の姓を記入してください。 入力された場合、この名前が学校のメールアドレスに使用されます。
ボックス 8&9: 生年月日と年齢を記入してください。
ボックス 10&11: 生年月日と年齢を記入してください。
ボックス 12：出生国を記入してください。
ボックス 13：米国またはプエルトリコ以外の国で生まれた場合は、米国で初めて学校に通い始めた時期を記入します。
ボックス 14&15：生徒の電話番号を記入してください。 どちらかのボックスにチェックを入れ、どちらが主番号であるかを示します。
ボックス 16-23: 生徒の自宅住所および郵送先住所（自宅住所と異なる場合）を記入してください。

在籍していた学校情報

ボックス 24 – 27: 生徒が以前通っていた学校の情報を入力してください。

民族と人種:

ボックス 28&29: 生徒の民族と人種を報告することは連邦政府により義務付けられています。 収集された情報は、データ分析と報告の目的のみに使用されます。 選択肢は教育省によって決定されます（72 Fed. Reg. 59266（2007 年 10 月 19 日））。お子様に最も適した民族と人種を選択してください。

インディアン教育プログラム:

ボックス 30: 連邦または州が承認した部族に在籍することにより、1972 年のインディアン教育法に基づく連邦補助金であるタイトル VI インディアン教育プログラムへの参加資格を証明することができます。 タイトル VI 学生資格証明書は、資格のある学生全員に記入されなければなりません。

マッキニー・ヴェントプログラム

ボックス 31：この情報の目的は、あなたのお子様が現在の生活状況に基づいてマッキニー・ヴェントプログラムによるサービスを受ける資格があるかどうかを判断することです。

兄弟姉妹:

ボックス 32 – 43: 就学前および就学前の兄弟姉妹をすべて記入してください。

追加情報および緊急連絡先

ボックス 44 – 73： 追加情報および緊急連絡先。 緊急事態が発生し、保護者と連絡が取れない場合に連絡します。 緊急連絡先として記載されている人物は、緊急時に生徒を搬送する許可も得ているものとします。 親権者以外の保護者は、親権者の同意なしに緊急連絡先を追加または変更することはできません。
ボックス 47, 57 & 67： 緊急でない状況で、緊急連絡先が日常的にお子様を迎えに行くことを許可する場合は、「引き渡す」にチェックを入れてください。 これは、シッターや放課後学校提供者が毎日放課後に生徒を迎えに行く場合などに使用します。

保護者/責任のある成人

ボックス 74 – 127: 保護者／責任ある成人の情報を入力してください。
ボックス 80, 81, 105 & 106, 139: この欄に記載されているすべての保護者／責任ある成人は、そうでないことを明記した法的文書が提供されない限り、学生情報にアクセスできるものと見なされます。

- **同居者（該当する場合）：**　生徒は保護者／責任ある成人と同居しています。
- **連絡可：** 保護者/責任ある成人は生徒との連絡を許可され、学校から生徒への連絡に含まれます。
- **保護者の権利：** 保護者/責任ある成人は、生徒の教育記録にアクセスし、Synergy 保護者ポータルの生徒情報にアクセスする権利があります。
- **親権保有：** 保護者/責任ある成人は、生徒の**法的**親権を有し、生徒の教育に関する決定権を有します。
- **郵送可：**　保護者／責任ある成人は、生徒の成績表、進捗状況報告書、その他の学校からの連絡事項などの郵便物を受け取ることができます。
- **引き渡し：** 学校は保護者に生徒を引き渡すことができます。
- **お知らせ：**学校からのお知らせをこの保護者／責任ある成人に電話またはメールで送ることができることを示します。

この欄に記載されている**法定代理人以外の保護者**（義父母、パートナー、祖父母など）には、 以下の欄のみチェックが入ります：　「同居者（該当する場合)」と「連絡可」には、FERPA に概説されている要件を満たさない限り、チェックが入ります。
ボックス 81 & 109： 保護者が主に使用する言語を記入してください。
ボックス 83&111： BLS および学校からの連絡に使用される言語を記入してください。
ボックス 82&110：保護者が教育会議で通訳を必要とする場合は、「はい」または「いいえ」をチェックしてください。
ボックス 85 & 113： 保護者が ASL 通訳を必要とする場合は、「はい」または「いいえ」をチェックしてください。
ボックス 84&112: 保護者の連絡に口頭によるサポートが必要な場合は、「はい」または「いいえ」をチェックしてください。
ボックス 86 & 114: 記載されたメールアドレスは、BLS からの連絡や教師からの連絡に使用されます。 メールアドレスが変更になった場合は、学校に連絡してください。
ボックス 96 & 124：陸海空軍、海兵隊、または沿岸警備隊の現役隊員、フルタイムの州兵隊員、現役予備役（最低でも連続 180 日間の現役任務に召集された予備役隊員）である保護者あるいは後見人。ただし、退役または除隊した元軍人、配備されていないパートタイムの州兵隊員、現役任務に召集されていない予備役隊員、国家海洋大気庁の委任団や国防総省の民間職員など、その他の制服組織の隊員は含まれません。
ボックス 97-99, 125-127：連絡先を記入します。 どの番号が主要な電話番号であるかを明記してください。

利用する交通手段
ボックス 128 – 130: 生徒がバスに乗るか否かを記入します。

生徒の車両情報（高校生のみ対象）
ボックス 131 – 136: 生徒が自家用車で通学する場合は、学校に登録し、駐車許可証を提示する必要があります。

軍隊および大学募
ボックス 137：軍および/または大学募集を**拒否する**場合はボックスにチェックを入れてください。

生徒および保護者の許可情報:
ボックス 138: 年鑑、学校出版物、イベントプログラム、業者勧誘、外部/内部コミュニケーションにおいて、BLS が生徒の名簿情報を公開および/または掲載することを希望しない場合は、ボックスにチェックを入れてください。

機密情報およびサービス：
ボックス 140 – 148：生徒が以前在籍していた学校で特別なサービスを受けたことがある場合は、この欄にチェックを入れてください。

懲戒履歴：
ボックス 149 – 155：生徒の過去の懲戒歴に関するすべての情報を記入してください。

健康状態： 生徒の健康状態と必要な治療について記入してください。詳細は学校の専属看護師から連絡させていただくことがあります。

言語使用調査： 言語使用調査書は、多言語サービスにより使用されることが州により義務付けられています。この調査は、お子様が英語サービスを受ける資格があるかどうかを評価するプロセスの一部として使用されます。